

## 社会資本の整備

沖縄総合事務局では、道路、港湾、空港などの生活や産業を支える社会資本の整備に取り組んでいます。これらの主な取組について紹介します。

なお詳細は、開発建設部ホームページ(<http://www.ogb.go.jp/kaiken>)をご覧ください。

また、各事業の概要図等は、「令和3年度 開発建設部所管予算・主要事業」([http://www.ogb.go.jp/-/media/Files/OGB/Kaiken/kyoku/kisya/yosan/PDF\\_R030330\\_yosan\\_5.pdf?la=ja-JP&hash=D51511471CD4F48B9DF97BD538D22EA104A5FD92](http://www.ogb.go.jp/-/media/Files/OGB/Kaiken/kyoku/kisya/yosan/PDF_R030330_yosan_5.pdf?la=ja-JP&hash=D51511471CD4F48B9DF97BD538D22EA104A5FD92))をご覧ください。

以下の事業名等をクリックすると個別説明ページに移動します。

(治水)

[ダムの管理](#)

(道路)

<a href="#">一般国道329号 西原バイパス</a>	<a href="#">那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路</a>
<a href="#">名護東道路 一般国道58号 名護東道路</a>	<a href="#">一般国道58号 浦添拡幅</a>
<a href="#">一般国道329号 与那原バイパス</a>	<a href="#">一般国道58号 沖縄58号交通安全対策(許田地区交通安全対策事業)</a>
<a href="#">主要地方道 南風原知念線(南部東道路)</a>	

(港湾)

<a href="#">那覇港国際クルーズ拠点整備事業</a>	<a href="#">那覇港臨港道路若狭港町線(沖縄西海岸道路 一般国道58号 那覇北道路)</a>	<a href="#">中城湾港予防保全事業</a>
<a href="#">平良港国際クルーズ拠点整備事業</a>	<a href="#">平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業</a>	<a href="#">石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業</a>
<a href="#">竹富南航路整備事業</a>		

(空港)

<a href="#">那覇空港国際線ターミナル地域再編事業</a>	<a href="#">那覇空港滑走路改良事業</a>
------------------------------------	-----------------------------

(公園)

<a href="#">国営沖縄記念公園(海洋博覧会地区)</a>	<a href="#">国営沖縄記念公園(首里城地区)</a>
-----------------------------------	---------------------------------

(住宅)

<a href="#">地域居住機能再生推進事業(那覇地区)</a>
------------------------------------

(官庁営繕)

<a href="#">那覇第2地方合同庁舎(3号館)施設整備事業</a>
---------------------------------------

(治水)

ダム管理 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
沖縄本島における直轄管理ダムは、現在9ダム(福地ダム、新川ダム、安波ダム、普久川ダム、辺野喜ダム、漢那ダム、羽地ダム、大保ダム、金武ダム)を運用中です。ダム施設及びその周辺については、施設の維持管理を行うとともに、老朽化した設備の補修などを計画的に行い、施設の長寿命化を図っています。また、環境保全対策や、ダムツーリズムを通じた地域活性化に取り組んでいます。			
予算額	R3当初：25.3億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部河川課 (TEL：098-866-1911) (直)

(道路)

一般国道329号 西原バイパス ～新規事業～			
(概要)			直轄事業
本道路は、南風原バイパス、与那原バイパスと一体となり幹線道路網を形成し、当地域における交通渋滞の緩和、冠水時の代替路の確保、産業振興の支援とともに那覇市へのアクセス向上を図ることを目的とする道路です。			
予算額	R3当初：1.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

那覇空港自動車道 一般国道506号 小禄道路 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
沖縄自動車道、南風原道路、豊見城東道路と一体となって本島北部及び中南部から那覇空港間の定時性、高速性を確保するとともに都市部の交通混雑の緩和を図ることを目的とする道路です。			
予算額	R3当初：107.4億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

名護東道路 一般国道58号 名護東道路 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
本道路は、高規格幹線道路である沖縄自動車道と、地方拠点都市地域にも指定された北部広域市町村圏(12市町村)の中心都市である名護市を結び、那覇空港や那覇港などの広域交流拠点をネットワーク化することにより、北部地域の活性化を支援するとともに、名護市街地の渋滞緩和を図ることを目的とする道路です。			
予算額	R3当初：60.2億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

一般国道58号 浦添拡幅 ～継続事業～

(概要)		直轄事業	
<p>一般国道58号の浦添市城間～那覇市安謝間について慢性的な交通混雑が発生し、幹線道路としての機能が低下している状況であることから、現状の6車線から8車線に拡幅することにより、交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図ることを目的とする道路です。</p>			
予算額	R3当初：52.8億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

一般国道329号 与那原バイパス ～継続事業～

(概要)		直轄事業	
<p>一般国道329号の与那原町周辺の交通混雑の緩和を図るとともに、那覇市へのアクセス強化など幹線道路網の形成を目的とする道路です。</p>			
予算額	R3当初：12.8億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

一般国道58号 沖縄58号交通安全対策（許田地区交通安全対策事業） ～継続事業～

(概要)		直轄事業	
<p>沖縄県の観光入込客数の増加に伴って、レンタカーの需要も増大し、道の駅「許田」の入込客数も増加傾向にあります。また、観光シーズンには道の駅「許田」の駐車容量が不足し、施設内から国道58号本線まで混雑が発生しています。</p> <p>本事業は、国道58号を改修し、新たに上り車線側と下り車線側の南側に駐車スペースを設け駐車容量不足の解消を図ると共に、現信号交差点を閉鎖する事により道の駅「許田」への施設流入箇所での混雑の解消を図り、国道58号における安全性の確保を行うものです。</p>			
予算額	R3当初：14.6億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

主要地方道南風原知念線【南部東道路】 ～継続事業～

(概要)		補助事業	
<p>南部東道路は、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と一体となり連結機能や地域住民に県都那覇市及び那覇空港、那覇港等へのアクセス向上に伴う都市的サービスを提供する連携機能等に資する約11kmの地域高規格道路である。</p> <p>南風原町字喜屋武から南城市玉城字垣花間の7.4kmは、沖縄本島南部地域における産業及び観光の振興や医療支援等を目的とした事業である。</p>			
予算額	R3当初：29.2億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部道路建設課 (TEL：098-866-1914) (直)

(港湾)

那覇港国際クルーズ拠点整備事業 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
国際クルーズ拠点の形成に伴う外航クルーズ船の寄港増加に対応するため、那覇港新港ふ頭地区において、旅客船ターミナルの整備を行います。			
予算額	R3当初：46.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

那覇港臨港道路若狭港町線（沖縄西海岸道路 一般国道58号那覇北道路） ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
本道路は、那覇港・那覇空港へのアクセス性向上による物流の効率化、観光振興を支援するとともに、那覇都市圏の環状道路を形成し、一般国道58号の那覇市街部及び周辺部の交通混雑の緩和を図ることを目的とする道路です。			
予算額	R3当初：12.6億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

中城湾港予防保全事業 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
中城湾港新港地区は、沖縄本島東海岸の物流・産業の拠点となる流通加工港湾として位置付けられています。供用後、法崩れにより埋没した泊地（水深11m）の安全性の確保が求められており、改良工事を行います。			
予算額	R3当初：30.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

平良港 国際クルーズ拠点整備事業 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
国際クルーズ拠点の形成に伴う外航クルーズ船の寄港増加に対応するため、平良港漲水地区において、港湾施設の整備を行います。令和2年4月に14万トン級のクルーズ船に対応した工事は完了しており、令和3年度は22万トン級のクルーズ船の対応に向け、岸壁整備を引き続き推進します。			
予算額	R3当初：23.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業 ～継続事業～			
(概要)			直轄事業
平良港は、沖縄本島と宮古圏域を結ぶライフラインの確保、離島地域の広域的な経済活動の維持といった重要な海上輸送拠点となっています。宮古圏域の安定的な海上輸送の確保及び非効率な荷役形態の改善、大規模地震時の物資輸送に対応するため、複合一貫輸送ターミナル改良と合わせ岸壁の耐震化を行います。平成29年12月に岸壁一部を暫定供用しています。			
予算額	R3当初：2.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

石垣港新港地区旅客船ターミナル整備事業 ～継続事業～

(概要)		直轄事業	
<p>石垣港は、国内外から大型旅客船が寄港し、石垣市をはじめとする八重山地域の観光産業に大きく貢献しています。旅客船ターミナルを整備することにより、安全・安心及び効率性を確保しつつ、国際交流拠点としての機能向上を図ります。令和2年度までに22万トン級のクルーズ船に対応した岸壁工事を完了しており、令和3年度以降は防波堤等の整備を引き続き推進します。</p>			
予算額	R3当初：25.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

竹富南航路整備事業 ～継続事業～

(概要)		直轄事業	
<p>八重山圏域における拠点港である石垣島と周辺離島を結ぶ唯一の海上交通路である竹富南航路は、地域住民や来訪者が日常的に利用する航路です。</p> <p>竹富南航路(開発保全航路)の指定範囲の追加を平成23年度に行い、令和3年度中の完成を目指し、航路の拡幅及び整備を行っています。</p>			
予算額	R3当初：2.1億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課 (TEL：098-866-1906) (直)

(空港)

那覇空港国際線ターミナル地域再編事業 ～継続事業～

(概要)		直轄事業	
<p>那覇空港では国際航空需要の増加に伴う施設の狭隘化・老朽化に対応するため、国際線ターミナル地域再編整備を平成21年度より実施しており、平成31年3月に際内連結ターミナル施設の供用が開始されました。</p> <p>令和3年度は、引き続き那覇空港の利便性向上のため、高架道路の延伸及びエプロンの新設を実施します。</p>			
予算額	R3当初：26.0億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部空港整備課 (TEL：098-866-1921) (直)

那覇空港滑走路改良事業 ～継続事業～

(概要)		直轄事業	
<p>那覇空港は、航空輸送網の拠点となる空港であり、年間の発着回数は15.9万回、旅客数は2,061万人となっています。*</p> <p>那覇空港の滑走路Aは、改良整備後15年以上が経過し、老朽化していることから、滑走路舗装の改良を実施します。</p> <p>※空港管理状況調書(国土交通省) 令和元年度実績値</p>			
予算額	R3当初：10.7億円	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部空港整備課 (TEL：098-866-1921) (直)

(公園)

国営沖縄記念公園〔海洋博覧会地区〕 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>海洋博覧会地区は、沖縄国際海洋博覧会（昭和50年）を記念する公園として、「沖縄にふさわしい公園とする」とともに、沖縄の持続的な観光振興の中核となる公園とする」、「日本だけでなく外国人の人々にも利用される公園とする」等を基本方針に整備を進めています。</p> <p>当該地区は、大人気の沖縄美ら海水族館をはじめ、イルカショーや熱帯ドリームセンターなど、様々な施設があり、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。</p>	
予算額	R3当初：公園整備 20.3億円（首里城地区含む）（うち国費20.3億円） 公園維持管理 18.3億円（首里城地区含む）（うち国費18.3億円）
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（Tel：098-866-1910）（直）

国営沖縄記念公園〔首里城地区〕 ～継続事業～	
(概要)	直轄事業
<p>首里城地区は、沖縄の復帰を記念する事業の一環として、「貴重な国民文化遺産の回復」、「新たな県民文化の創出」、「伝統技術の継承と発展」、「歴史的風土探訪の場の形成」を目的に復元整備を行ってまいりましたが、令和元年10月の火災により首里城正殿等が焼失したことを受け、焼失した首里城の復元を進めています。</p> <p>当該地区は、首里城正殿を中心として、歴史・文化の拠点となっています。また、沖縄の観光拠点の1つとして大きな役割を担っています。</p>	
予算額	R3当初：公園整備 20.3億円（海洋博覧会地区含む）（うち国費20.3億円） 公園維持管理 18.3億円（海洋博覧会地区含む）（うち国費18.3億円）
問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（Tel：098-866-1910）（直）

(住宅)

地域居住機能再生推進事業（那覇地区） ～継続事業～			
(概要)	補助事業		
<p>那覇市石嶺市営住宅（昭和44年築）、大名市営住宅（昭和49年築）、宇栄原市営住宅（昭和40年築）、樋川市営住宅（令和2年新設/令和2年事業完了）及び沖縄県住宅供給公社当蔵賃貸住宅（昭和43年築/平成30年事業完了）、小禄賃貸住宅（昭和43年築）合計2,967戸について、関係団体と連携を図りつつ、順次建替を行う事業です。</p>			
予算額	R3当初：29.7億円 （うち国費21.3億円）	問い合わせ先	沖縄総合事務局開発建設部建設産業・地方整備課（Tel：098-866-1910）（直）

(官庁営繕)

那覇第2地方合同庁舎（3号館）施設整備事業 ～継続事業～

(概要)

直轄事業

大規模災害の発生に備え、地域と連携した防災拠点として、那覇第2地方合同庁舎（3号館）を整備します。本庁舎の整備により、入居予定官署が現在使用している庁舎の耐震性能不足や施設の分散等の解消を図ります。さらに、災害応急対策に従事する気象台等の官署を那覇新都心地区に集約することで災害発生時の連携を強化し、災害に強い地域づくりを支援するとともに、市と連携し、地域の個性を尊重した魅力あるまちづくりに貢献します。また、耐震性能が不足している沖縄総合事務局南部国道事務所を一体的に整備し、防災機能の強化を図ります。

予算額

R3当初：5.0億円

問い合わせ先

沖縄総合事務局開発建設部営繕課  
(TEL：098-866-1916) (直)